

事業所職員向

放課後等デイサービス自己評価表

アンケート対象者5名 実施時期 令和4年7月

		チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	40%	20%	40%	・ワンフロアではありますが、仕切りを設けるなど一人ひとりにあった支援が行っているように工夫をしています。今後も必要に応じて、職員間で意見を出し合い対応を検討していきます。 ・大人数の時はボールを出さない等安全面に配慮しています。
	2	職員の配置数は適切であるか	60%	40%		職員一人ひとりのスキルアップを目指し、質の高い支援を行っていきます。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	40%	60%		
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	20%	40%	40%	・日々、ミーティングの時間が設けられ職員間の情報共有を行っています。支援以外の業務改善も必要に応じて議題に取り上げて取り組んでいきます。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか		100%		・今回が初めてのアンケートとなります。保護者様の意向等を把握し、今後の業務改善に努めていきます。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか		100%		・開所して1年が経ち、今回が初めての公開となります。来年以降も年1回のアンケートを実施していきます。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	-	-	-	
適切な 支援の 提供	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	40%	40%	20%	・内部での情報共有、アドバイスを受ける事ができています。 ・外部研修を受けた者から共有し、職員全体に周知してスキルアップを目指していきます。
	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	80%	20%		・モニタリングで職員の意見を聴取し、アセスメントで得た情報はスタッフ間で共有、支援会議を行い支援計画を作成しています。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	20%	80%		
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	20%	80%		・固定の職員が行っている状況であるため、日々のミーティング等で活動プログラムについての話し合いを行っています。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	40%	20%	40%	・同じような活動プログラムにならないよう時期的なものを取り入れたり、利用者様の要望を聞く等し、工夫をしています。今後は職員間でミーティングを行い様々な活動を取り入れていきます。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	40%	40%	20%	・今後は職員間で課題を共有し、より良い支援を行っていただけるようにしていきます。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか		80%	20%	・児童発達支援管理責任者が不在の時期があり、支援計画は制作されているものの、周知して支援を行う事ができていなかったため、個別活動と集団活動の支援について周知し支援に取り組んでいきます。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	80%	20%		・日々のミーティングで前日の支援の振り返りや当日の支援について話すことができます。休日の支援日などはミーティングをする時間がとれず、必要性を感じているため、今後の課題と感じています。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	60%	20%	20%	・翌日のミーティングで支援の振り返り等を行い、その日の支援に備えています。
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	40%	40%	20%	・毎日、保護者様向けの記録をとり、公開しています。記録をしっかりとる事を徹底し、支援に活かしていきたいと思えます。	

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	100%			・児童発達支援管理責任者が主となり、モニタリング、個別支援計画の作成を行っています。全職員から聞き取りを行い、個別支援計画の見直しを判断しています。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか		60%	40%	・職員に周知しガイドラインに基づいた支援が出来るよう努めていきます。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	60%	40%		
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	40%	60%		・紙面や電話連絡、送迎時等に情報共有を行っています。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	-	-	-	非該当
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか		100%		・今後はミーティング等で全職員が情報共有し、就学前の状況の理解を深め対応を行っています。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	-	-	-	・利用者様が移行する際は情報を提供し、スムーズに移行できるよう対応を行っています。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	40%	20%	40%	・研修の案内等あれば、積極的に参加しています。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		20%	80%	・放課後児童クラブや児童館との交流は行うことが出来ていないのが現状です。コロナウイルスが落ち着いたら、検討していきたいと思っています。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	20%	40%	40%	・参加していましたが、引継ぎを行うことが出来ていませんでした。今後は参加した際にミーティング等で共有していきます。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	40%	60%		・日頃から送迎等でお会いした際に保護者様と情報共有を行っています。支援の記録を保護者様に確認してもらっており、コメントをいただくこともあります。LINEも活用しており、支援中の様子の写真や動画をお送りしています。今後も送迎時にお会い出来る機会を大切に情報共有を行っています。
29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		60%	40%	・必要性は感じてますが、保護者様に対応することができていないのが現状です。今後、研修へ参加し、スタッフの専門知識の向上を図ります。研修へ参加できないスタッフへの引継ぎもしっかりと行っていきます。	
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	20%	80%		・保護者様への説明等は管理者が行っており、職員間に周知が出来ていなかったため周知し、理解を深めて行きたいと思っています。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	40%	60%		・施設内だけでなく、ご相談があるご家庭には、個別に対応を行ったり、学校や相談事業所とも連携を取りながら支援を行っています。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		20%	80%	・今後、積極的に取り入れていきたいと考えていきます。

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	40%	40%	20%	・苦情等あった際は貴重な意見として受け止め、今後の課題としていきます。苦情報告書を作成し、スタッフ間で共有、繰り返さないよう対応していきます。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	20%	40%	40%	・今後取り入れて行く予定です。
	35	個人情報に十分注意しているか	40%	20%	40%	・書類等が置かれている事務室に利用者様が勝手に出入りすることがあるため、ルールをつくり、職員間で共通した対応を行っていきます。 ・利用者様の情報が入った書類はシュレッターにかけることを徹底していきます。
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	40%	60%		・利用者様、保護者様に合わせて対応を行っています。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	20%	20%	60%	・今まで、民生委員の方や地域議員の方などを招待して、放課後等デイサービスを理解いただけるセミナーなどを行ったことがあります。最近ではコロナ渦でなかなか行事等は行えていません。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	40%	40%	20%	・全ての項目に対してのマニュアルを提示し周知していきます。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	20%	60%	20%	・昨年度、1度行っていますが、今後も避難訓練等を取り入れ、利用者様の安全の確保、職員の対応の仕方など確認を行っていきます。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	20%	40%	40%	・常勤者の研修は行っていますが、利用者様に関わる全職員を対象に研修を行っていきます。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	20%	40%	40%	・今後、個別支援計画に組み込み、対応を行っていきます。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	40%	40%	20%	・保護者様と連携をとり、アレルギーのある児童に対する対応を行っています。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	60%	20%	20%	・今後はヒヤリハット、事故報告書を都度記録し、全職員で検証を行い、繰り返さないよう対応していきます。